

平成23年度第3四半期決算について

平成24年1月30日



ずっと先まで、明るくしたい。

目次

■ 業績サマリー

23年度 第3四半期業績サマリー	P 1
23年度 業績予想及び配当予想について	P 2

■ 平成23年度 第3四半期決算

販売電力量	P 3
発受電電力量	P 4
収支比較（個別）	P 5
[増減説明] 電灯電力料	P 6
" 燃料費、購入電力料	P 7

※ 第3四半期決算の数値は4～12月の累計値

■ 業績サマリー

23年度 第3四半期業績サマリー

【サマリー】 連結・個別決算ともに、経常赤字

電気事業において、

- ・ 販売電力量の減少はあったものの、燃料費調整の影響などにより料金単価が上昇したことなどによる電灯電力料の増加
- ・ 原子力発電所の運転再開延期の影響や燃料価格の上昇などによる、火力燃料費や購入電力料の増加

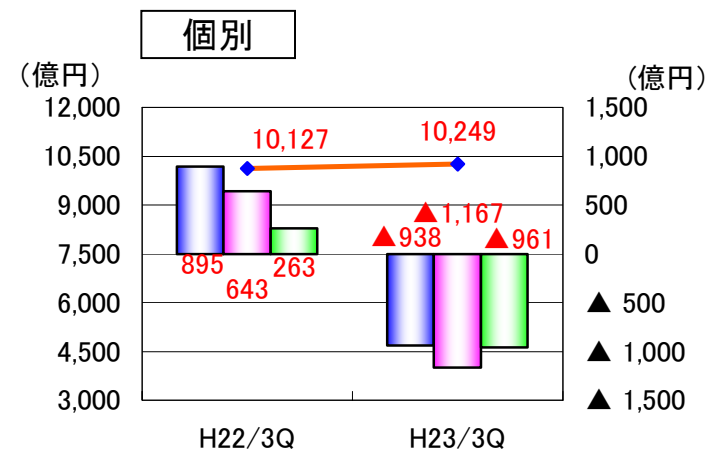
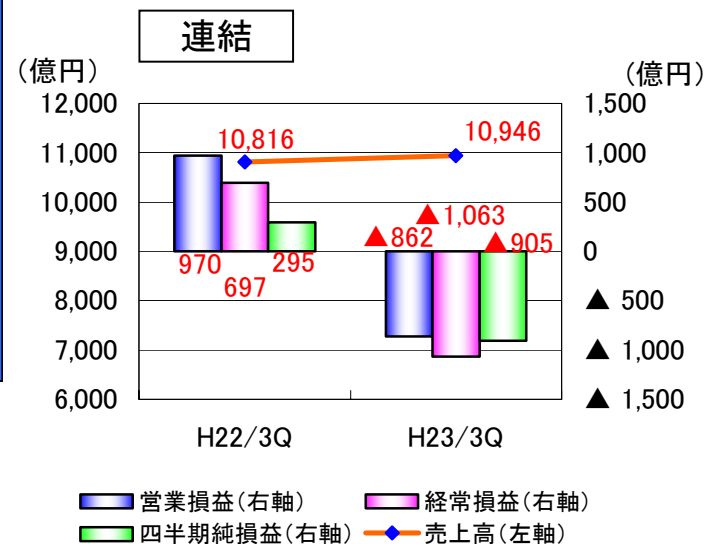
連結

	H23/3Q	H22/3Q	増減	前年同期比
売上高	10,946	10,816	▲130	101.2
営業損益	▲862	970	▲1,832	-
経常損益	▲1,063	697	▲1,760	-
(特別損失)	(-)	(184)	(▲184)	-
四半期純損益	▲905	295	▲1,200	-
包括利益	▲944	225	▲1,169	-

(注) H23/3Q末で、関係会社70社を連結決算の対象としております。
 [内訳] 連結子会社 40社 (対H23/2Q末増減なし)
 持分法適用会社 30社 (対H23/2Q末増減なし)

個別

	H23/3Q	H22/3Q	増減	前年同期比
売上高	10,249	10,127	▲122	101.2
営業損益	▲938	895	▲1,834	-
経常損益	▲1,167	643	▲1,811	-
(特別損失)	(-)	(183)	(▲183)	-
四半期純損益	▲961	263	▲1,225	-



■ 23年度 業績予想及び配当予想について ■

【業績予想】

お客さまに節電へのご協力をお願いしているなかで需要が見通せないことや、現状において、原子力を巡る情勢が不透明ななかで供給力の見通しが困難であることから、通期の業績予想を未定としております。

今後、業績の予想が可能となった時点で、速やかにお知らせします。

【配当予想】

配当につきましては、安定配当の維持を基本として、業績などを総合的に勘案し、決定することとしています。

当年度の業績につきましては、第3四半期で大幅な純損失を計上しており、年度を通して厳しい収支が続く見込みであります。

しかしながら、期末の配当につきましては、安定配当の方針ならびに収支や財務の状況などを総合的に勘案し、1株につき20円(年間配当は1株につき50円)とする予定です。

■ 平成23年度 第3四半期決算

販売電力量

- ・ 一般需要は、お客さまの節電の影響や、8月から9月の気温が前年に対し低めに推移したことによる冷房需要の減少などから、前年同四半期に比べ4.0%の減少
- ・ 大口電力は、東日本大震災直後に輸送用機械の減少があったものの、鉄鋼や化学などの生産が増加したことから、前年同四半期に比べ1.4%の増加

販売電力量 (億kWh、%)

		実績	対前年同期	
			増減	比率
電	灯	208	▲9	95.7
電	力	419	▲6	98.5
販売電力量合計		627	▲15	97.5
再 掲	一般需要	444	▲18	96.0
	大口電力	183	3	101.4

大口電力の産業別内訳 (億kWh、%)

		実績	対前年同期	
			増減	比率
機	械	52	▲1	99.0
(再掲)	電気機械	36	-	99.2
	輸送用機械	12	-	99.0
鉄	鋼	18	2	109.1
化	学	20	1	102.6
窯業土石		7	-	103.5
非鉄金属		14	-	101.3
パルプ・紙		4	-	99.3
食料品		18	-	101.6
織	維	3	-	101.9
そ	の	47	1	100.7
合	計	183	3	101.4

【参考】販売電力量(用途別) (億kWh、%)

		実績	対前年同期		
			増減	比率	
特定規模 需要以外 の需要	電	208	▲9	95.7	
	電力	低 圧	34	▲2	94.3
		その他	6	-	97.5
	電灯電力計	248	▲11	95.5	
特定規模 需要	業 務 用	147	▲6	96.3	
	産 業 用	232	2	100.6	
	特定規模需要計	379	▲4	98.9	
販売電力量合計		627	▲15	97.5	

■ 発電電力量 ■

発電電力量

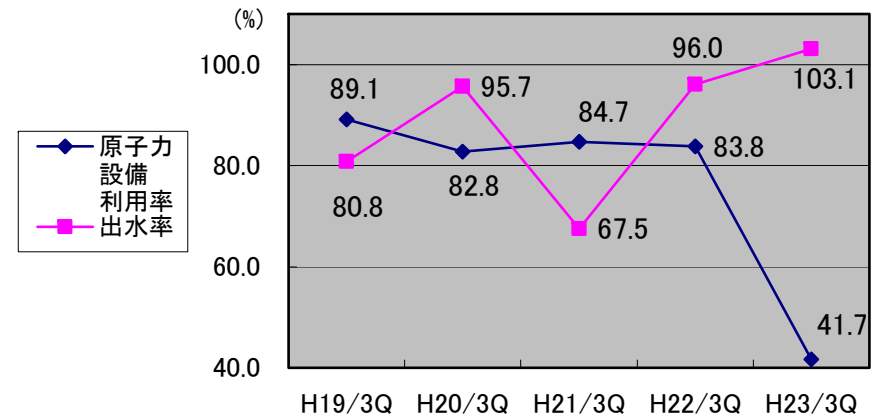
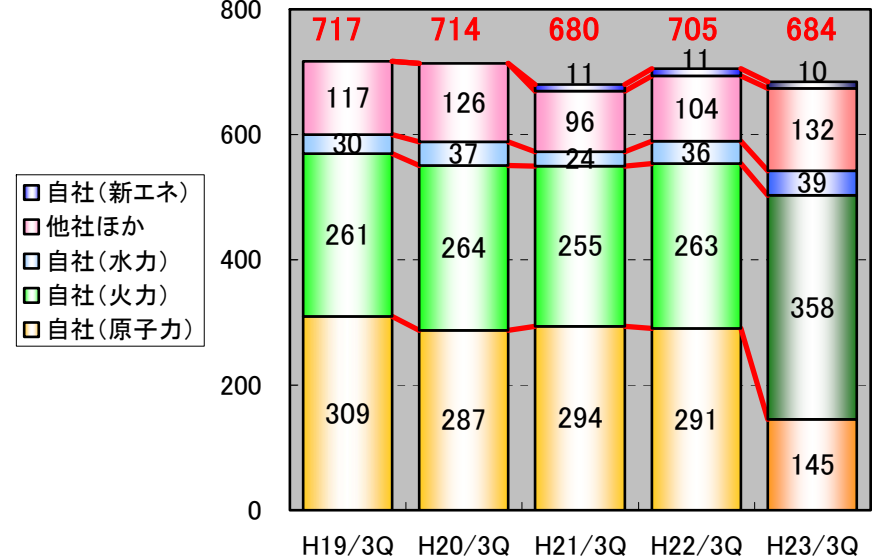
(億kWh、%)

		実績	対前年同期	
			増減	比率
自 社	水 力 (出水率)	39 (103.1)	3 (7.1)	107.8
	火 力	358	95	135.8
	原子力 (設備利用率)	145 (41.7)	▲146 (▲42.1)	49.8
	新エネルギー等	10	▲1	94.3
	計	552	▲49	91.8
他 社 (新エネルギー等再掲)		134 (13)	23 (2)	120.3 (114.9)
融 通		7	7	-
揚水用		▲9	▲2	131.8
合 計		684	▲21	96.9

新エネルギー等: 太陽光、風力、バイオマス、廃棄物及び地熱の総称

(億kWh)

発電電力量の推移



収支比較（個別）

(億円、%)

		H23/3Q	H22/3Q	増減	前年同期比	主な増減説明
経常収益	電 灯 料	4,089	4,170	▲81	98.0	販売電力量の減 ▲245
	電 力 料	5,701	5,556	145	102.6	燃料費調整の影響などによる料金単価の上昇 270
	そ の 他	520	460	59	113.0	
	(売 上 高)	(10,249)	(10,127)	(122)	(101.2)	
合 計		10,311	10,187	123	101.2	
経常費用	人 件 費	1,259	1,208	51	104.2	
	燃 料 費	3,441	1,910	1,531	180.1	原子力発電所運転再開延期影響 1,345
	購 入 電 力 料	1,391	988	403	140.8	原子力発電所運転再開延期影響 275
	修 繕 費	1,319	1,305	13	101.1	
	減 価 償 却 費	1,513	1,475	37	102.5	
	支 払 利 息	238	243	▲5	97.6	
	公 租 公 課	655	697	▲42	94.0	核燃料税 ▲33
	原子力バックエンド費用 ^(注)	259	357	▲98	72.5	使用済燃料再処理等費 ▲44、原子力発電施設解体費 ▲30
そ の 他	1,400	1,355	44	103.3		
合 計		11,479	9,543	1,935	120.3	
(営 業 損 益)		(▲938)	(895)	(▲1,834)	(-)	
経 常 損 益		▲1,167	643	▲1,811	-	
渴 水 準 備 金		-	-	-	-	
特 別 損 失		-	183	▲183	-	(H22 資産除去債務計上による影響額 183)
法 人 税 等		▲205	197	▲403	-	法人税率引下げ影響 193
四 半 期 純 損 益		▲961	263	▲1,225	-	

(注)「原子力バックエンド費用」: 使用済燃料再処理等費、使用済燃料再処理等準備費、原子力発電施設解体費及び特定放射性廃棄物処分費の合計額

(主要諸元)

	H23/3Q	H22/3Q	増減
為 替 レ ー ト	79 円/\$	87 円/\$	▲8 円/\$
原 油 CIF 価 格	113 \$/b	80 \$/b	33 \$/b
出 水 率	103.1 %	96.0 %	7.1 %
原子力設備利用率	41.7 %	83.8 %	▲42.1 %

■ [増減説明] 電灯電力料 ■

(億円、%)

	H23/3Q	H22/3Q	増減	前年同期比
電灯電力料	9,790	9,726	63	100.7

<増減説明>

増 減

①需要減による販売電力量の減 ▲ 245

[参考]販売電力量の増減要因(試算値)

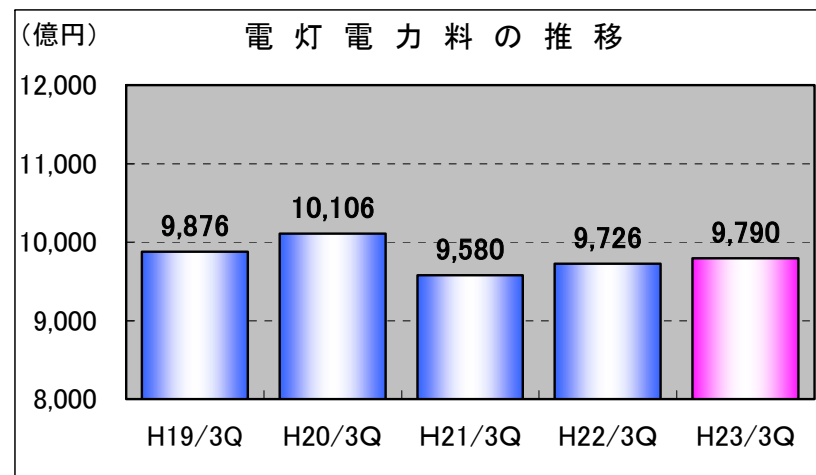
(億kWh)

	H23/3Q	H22/3Q	増減	要因
一般需要	444	462	▲ 18	-節電影響等 ▲13 -気温影響 ▲5
大口電力	183	180	3	-鉄鋼や化学などの生産増加 5 -節電影響等 ▲2
合計	627	642	▲ 15	

②燃料費調整の影響などによる料金単価の上昇 270

◆燃料費調整による影響 305

③太陽光発電促進付加金 41



[増減説明] 燃料費、購入電力料

(億円、%)

	H23/3Q	H22/3Q	増減	前年同期比
燃料費	3,441	1,910	1,531	180.1

<増減説明>

増減

①原子力発電所運転再開延期影響 **1,345**

◆自社火力 **1,490**

[参考] 燃料別消費量

	H23/3Q	H22/3Q	増減
LNG (千t)	2,799	1,956	843
原油 (千kl)	655	199	456
重油 (千kl)	421	140	281
石炭 (千t)	4,419	4,092	327

◆原子力 **▲ 145**

②燃料価格の上昇 **435**

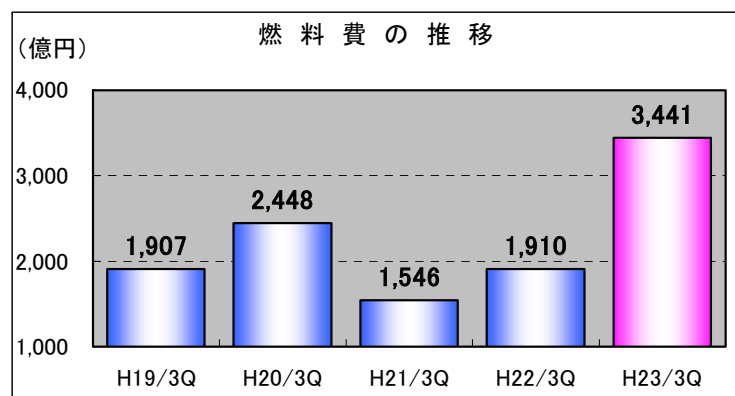
◆燃料単価上昇の影響 **550**

[参考] 全日本通関CIF価格

	H23/3Q	H22/3Q	増減
LNG (\$/t)	803	570	233
原油 (\$/b)	113	80	33
石炭 (\$/t)	141	111	30

◆為替レート(円高)の影響 **▲ 115**

③販売電力量の減 **▲ 180**



(億円、%)

	H23/3Q	H22/3Q	増減	前年同期比
購入電力料	1,391	988	403	140.8

<増減説明>

増減

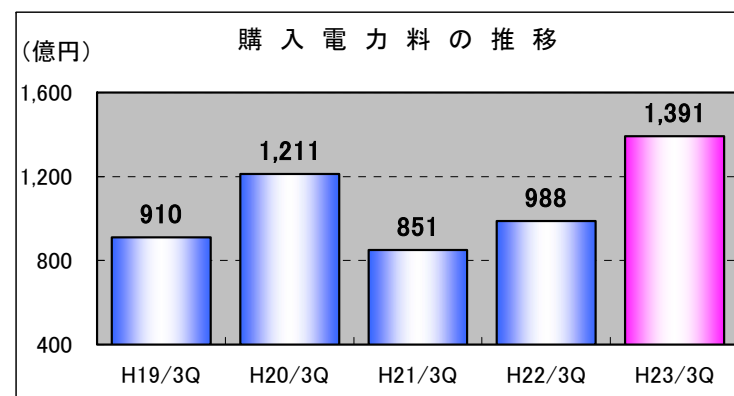
①原子力発電所運転再開延期影響 **275**

◆他社火力からの購入 **145**

◆他電力からの融通 **130**

②太陽光発電の買取の増 **42**

原子力発電所運転再開延期による
燃料費・購入電力料の影響額 1,620 億円



<お問い合わせ先>

九州電力株式会社 経営企画本部 IRグループ

電 話 (092)726-1575

F A X (092)733-1435

URL: http://www.kyuden.co.jp/ir_index